

だいかんじま      かみ      しま  
藤枝市市営住宅 大管島団地、上の島団地 地区概要資料

## 1. 藤枝市の概要

## (1) 地理特性

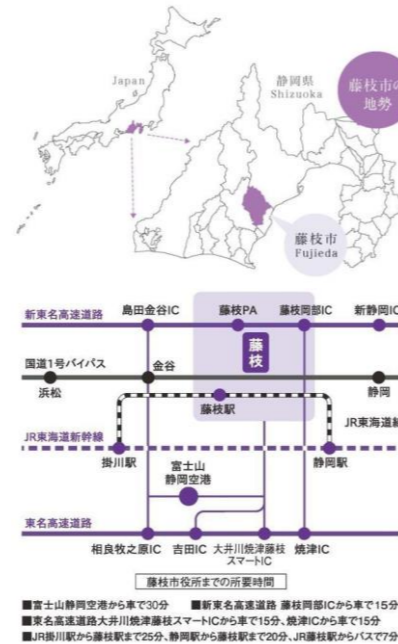
東京と名古屋の間、そして静岡県ほぼ中央に位置し、JR藤枝駅を中心とした都会の便利さを感じられる市街地と自然豊かな中山間地域で構成された、「ほどよく都会、ほどよく田舎」な環境が魅力となっている。

## (2) 自然特性

市内の7割を中山間地域が占め、温暖な気候と、暮らしや営みに様々な恵みをもたらす山や川など豊かな自然あふれる、心地良く、潤いと品格のあるまちである。

## (3) 交通特性

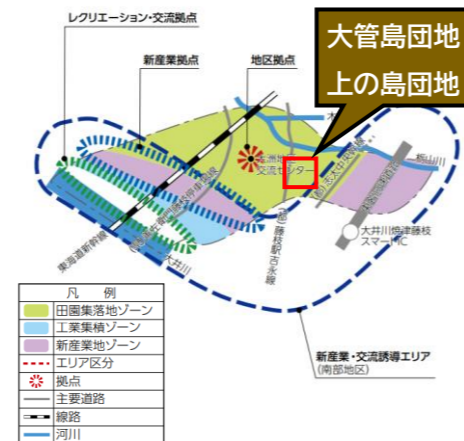
東名高速道路や新東名高速道路、国道1号藤枝バイパスなどが市内を東西に貫くとともに、富士山静岡空港が近接しており、陸と空に開けた広域交通アクセスが整う、東海道ベルト地帯の交通の要衝となっている。



## 2. 市の計画等での位置づけ、方針

## (1) 第6次藤枝市総合計画（令和3年3月）

- ・老朽化した市営住宅の計画的な建替えや適正な維持管理を図ると定められている。
- ・地域における子育て支援施策の一層の充実を図るとともに、親と子供の健康づくりの推進、発達や家庭に課題のある子供の相談や支援体制の強化を図ると定められている。
- ・大洲地区の土地利用構想図において、優良田園住宅等の活用により新たな住宅地の形成を検討するとともに、自然環境と調和した落ち着いた住宅地の維持、向上を図る田園集落地ゾーンと位置づけられている。

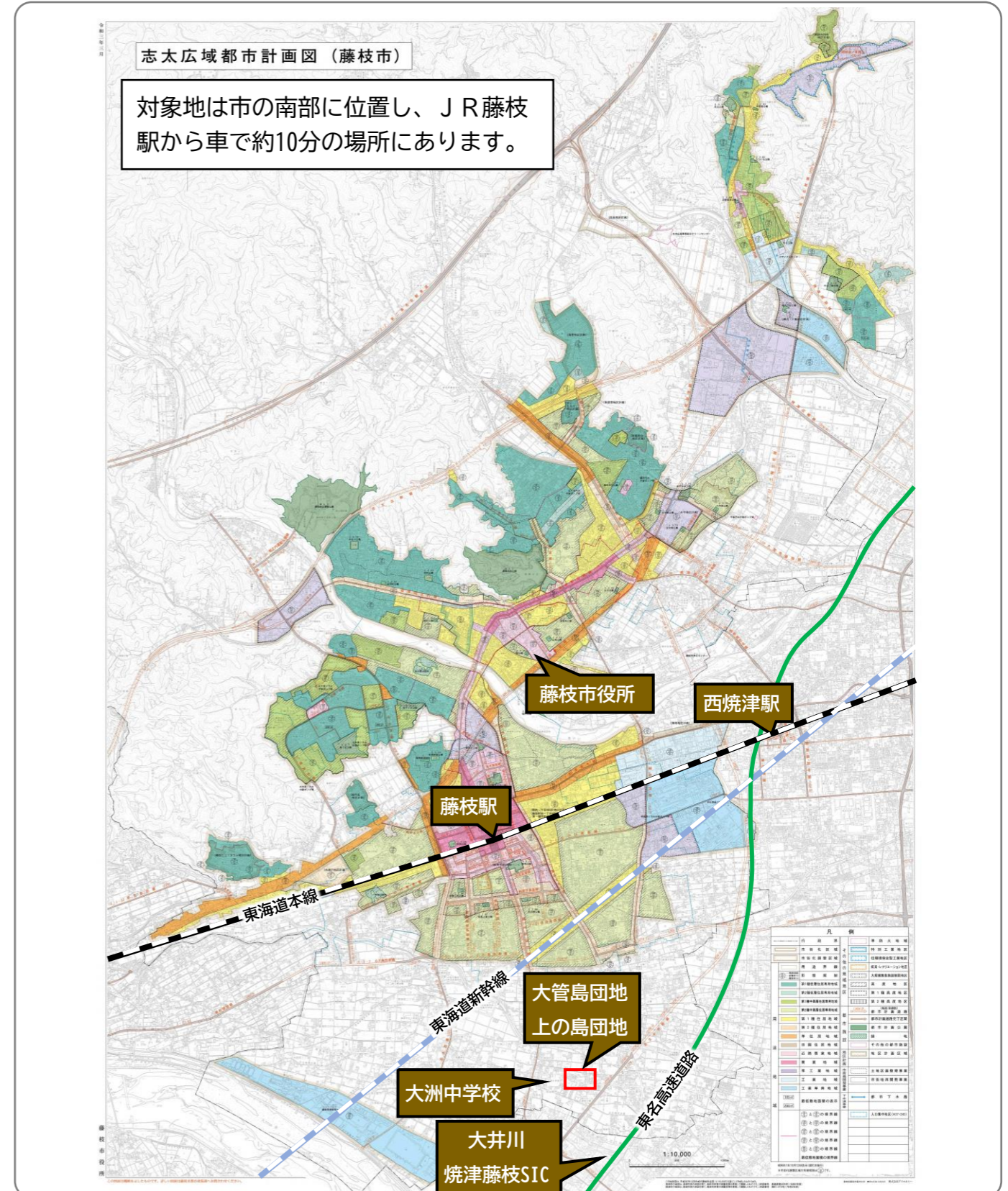


## (2) 藤枝市都市計画マスタープラン（平成24年3月）

- ・市営住宅の耐震化の推進など、施設の安全性を高めるとともに、ユニバーサルデザインやバリアフリー、緑化に配慮した計画的な整備を推進すると定められている。
- ・大洲地区の将来像図において、地区計画などの制度の活用により、無秩序な開発を抑制し、自然環境と調和した落ち着いた住宅地の維持、向上に努める集落地として位置づけられている。



## 3. 対象地の位置



4. 対象地及び周辺の現況図

